別表第一

参考項目 (第六条関係)

供及存物工又土用び在の作は地 施の工 実事 の区分 影響要因 いる車両の運行に伴う副産物の運搬に用資材、機械及び建設工事 の稼働埋立・覆土用機械 船の稼働とび作業 護岸等の施工 造成等の施工 建設機械の稼働 最終処分場の存在 の区分 環境要素 埋 陸 立 上 埋 水 立 面 埋水 立面 埋 陸 立 上 埋水 立面 埋 陸 立 上 埋水 立面 埋 陸 立 上 物 酸 窒化素 大気質 大気環境 るべき環境要素環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価され 化うい 物酸お ん粉等じ 騒音 振動 振 動 悪臭 悪臭 水質 汚水れの 水環境 濁水 りの 等物有 質害 流水地れの下 水 地 下 質地形及び地 及び地質を要な地形 の環境 の環境その他 評価されるべき環境要素自然環境の体系的保全を自然環境の体系的保全を生物の多様性の確保及び 息 すび 重 要な 注目 種 動物 群及な重落び種要 植物 態け特地 系る徴域 生づを 生態系 眺望景観 並びに主要な 発観資源 景観 動の場 自然との触 活との触 の活動の場 人と自然と 環境要素 評価されるべき の負荷を う事 副産伴 建設工 物 等 棄物 等 果 温 ガ 室 ス 効 メタン

1

# # # # # # # # # # # # # # # # # # # #						
(1) (2) (2) (1) (2) (2) (2) (3) (2) (1) エー (2) (3) (2) (3) (4) (3) (2) (4) (3) (2) (4) (3) (2) (4) (3) (2) (4) (3) (2) (4) (4) (4) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	浸出液処理水の排出	廃棄物の存在・分解	舶の運航 の運搬に用いる船 廃棄物及び覆土材	に用いる車両の運行廃棄物及び覆土材の		
			埋 水 立 面	1] <i>(</i>) 運 搬	埋 水 立 面	埋 陸 立 上
人 眺						
と望望き形等」(供埋埋、、理の行う作出準は廃の要自ま生及と開立立て解して、事情を変変が、を要しまり、といいのでは、一切をでは、といいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ						
と自然との触れ合い、影響要因の区分」は、次に掲述る、影響要因の区分」は、次に掲述る、の区分」は、次に掲述を連立てを行うのを通路を使用し、地で、分解性自動ので、ののののので、ののののので、のののので、ののので、のので、のので、のので						
ロエ行 権 11 業業(物 動 寺 田						
い要定学重康ばぞ物物プラウス である						
場かの希び関び分経経クご排 由水 地 廃処に 」ら者少群す自場由由をみ水 し中 を 棄分掲 と景が性落る動のしし除飛設 `で 行 物場げ						
本人と自然との触れ合いの活動の場」とは、不特定かつ多数の者が利用している人と自な、と自然との触れ合いの活動の場」とは、不特定かつ多数の者が利用している人と自な眺望景観」とは、大に掲げる最終処分場の存在並びに廃棄物の埋立ての用に供することない、実備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、作業船を使用し、地盤改良、水中での杭打ち及び水面への土石の投入を行い、に伴う副産物の撮とに、かで、大く)を含む、次に掲げる最終処分場の存在並びに廃棄物の埋立ての用に供すること及び、大田連道路、搬入道路を経由して、又は、船舶を利用して行う。は、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、準備工事として造成区域の整地を行い、埋立地の造成は切土工を主体として行う。は、準備工事とは、大の健康の保護に関する観点から環境と対象側に得い発生する、と及び脱野、とは、不特定かつ多数の者が利用している景観資源を眺望する場合の景観をいる。な眺望景観」とは、不特定かつ多数の者が利用している場合である生息地又は地域の象徴でないとは、人の健康の保護に関する観点から環境を関する場合の景観をいる。とない、とは、大の健康のでは、とは、大の関係を関する場合の景観をいる。とない、大の関係を関係を関係を表して、大の関係を関係を表して、大の関係を関係を表して、大の関係を関係を表して、大の関係を関係を表して、大の関係を表して、大の関係を表して、大の関係を表して、大の関係を表し、大の関係を表して、大の関係を表して、大の関係を表し、大の関係を表して、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、とは、大の関係を表し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、大の関係を表し、対し、大の関係を表し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し						
、貸用観及点の在、搬)防、は杭 管業各 不源し点がが運並又入した。						
か望る重要境は廃船埋。、、をびの終るより つす景要な基機棄舶立 防雨 利水 造 処般影 多る観で種準械物を供 災水 用面 成 分般影 数場資あ」がのの用用 設集 しへ は 場的響						
多数の者が利用している人と自然との多数の者が利用している場所をいう。 「である生息地又は地域の象徴である場質源を眺望する場所をいう。 を用いて扱う。 一位の対土工を主体として行う。また、 一位の大手排水設備、保有水等集排水設備、保有水等集排水設備、保有水等集排水設備を有する。 一位の対土工を主体として行う。また、 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一位の対策とする。 一定が定められている人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との のの者が利用している人と自然との						
が景眺息、らにて搬即 の設 う石 エ る業け 利観望地それ伴の入日 他備 。の を 。のある 用をす又れてい用し覆 の 、 投 主 内お しいるはぞい発に、土 附保 入 体 容そ						
しいるはぞい発に、土 附保 人 体 容それ で						
る をの術質るる供う 備等 い て まあ 人 い象上を粒こ用。 を集 、 行 える と う徴又い子と時 有排 護 う 区も						
を踏まえ区分したものである。 を踏まえ区分したものである。 を踏まえ区分したものである。 を踏まえ区分したものである。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び附帯設備の設定が出て行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び附帯設備の設定を行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び附帯設備の設定を行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び附帯設備の設定を行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び附帯設備の設定を行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び対象であることその他の理由により注目がある。 を対して行う。また、主要施設及び附帯設備の設定を行う。 を行い、護岸築造を行う。また、主要施設及び対象であることその他の理由により注目があるものは、 を踏まえ区分したものである。						
この こ性 を終れ を もので を との こと との こと との こと こと こと こと こと こと こと こと こと ここと こ						
触 に のである。 三 ことを示す。 三 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一						
の						
の にで 埋か 要 帝 場 よあ にら 通 施 設 を りる 関即 気 設 備						
い 注も す日 装 及 の う 目の る覆 置 び 設 。 すを こ土 そ 附 置						
べい とを の 帯 工 きう を行 他 設 事 生 。 いう の 備 に						
息う。主の保にいる。						
と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。 と自然との触れ合いの活動の場をいう。						
ひ に 寺 搬 伴 の 入 い 搬						
管 ` 出 理 資 入 設 材 `						
備等建						